

「おめでとう」から「ありがとう」へ

～新入社員 感謝の手紙～

お母さん、無口なお父さんとは対照的にずっと話してくれるお母さんとは何度も言い合いました。たくさん迷惑をかけました。会社に入社して一人暮らしすることが決まると、最初はすごく嬉しくて楽しいものだと思っていたけれど、一人暮らしをしたが、お母さんが毎日当たり前のようにしてくれていた家事やご飯をつくることの大変さが本当によくわかりました。本当にありがとう。帰ったがいつもおかえりと言ってくれていた人がいない一人暮らしはやはり寂しさがあります。初給料が入ったが、皆でご飯を食べたいなう！



産まれて初めて一人暮らしをするので不安しかありませんでした。父・母が生活がしやすいように家電や家具も購入してくれてとても愛が伝わり、感謝で一杯やったよ!!
電話できる時は電話して、たまにするメールでも全員の話をして顔をみるし、とても安心して、仕事頑張りたいと思えるよ!!
今まで迷惑ばかりかけてきたけど、これからは親孝行していきますよ!





誕生日は特にいつもと変わらない一日だと思っていました。けれども、職場で子ども達や同僚の方からバースデーソングを歌っていただいたり、上司や社長からお祝いのハガキが届いたりして、自分のことを考えて下さる人がこんなにいるのだということに気づき、もっと自分のことを大切にしなければいけないという気持ちになりました。